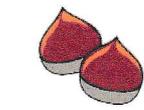


秋の法要ご案内



1時半～
2時～

当日のプログラム

日時 9月5日(土)

お勤め

福祉講座 玉置 妙憂 さん



～これからの毎日を無駄なく生きるために～

講師紹介：玉置 妙憂 さん



看護師・僧侶・スピリチュアルケア師・
ケアマネジャー・看護教員

東京都中野区生まれ。専修大学法学部卒業。夫の“自然死”という死にざまがあまりに美しかったことから開眼し出家。高野山真言宗にて修行を積み僧侶となる。現在は「非営利一般社団法人 大慈学苑」を設立し、終末期からひきこもり、不登校、子育て、希死念慮、自死ご遺族まで幅広く対象としたスピリチュアルケア活動を実施している。

また、子世代が“親の介護と看取り”について学ぶ「養老指南塾」や、看護師、ケアマネジャー、介護士、僧侶をはじめスピリチュアルケアに興味のある人が学ぶ「訪問スピリチュアルケア専門講座」等を開催。さらに、講演会やシンポジウムなど幅広く活動している。著書に、『まずは、あなたのコップを満たしましょう』（飛鳥新社）『困ったら、やめる。迷ったら、離れる。』（大和出版）『死にゆく人の心に寄りそう 医療と宗教の間のケア』（光文社新書）がある。ラジオニッポン放送「テレフォン人生相談」パーソナリティ。

いつもありがとうございます。住職の大山です。まだまだ暑さが厳しいですが、お元気でしょうか。9月は毎回、福祉をテーマにして秋の法要を勤めます。この度は、昨年4月NHKクローズアップ現代で「死にざま指南 看護師僧侶が説く」と題して放送された玉置妙憂さんにお越し頂きます。妙憂さんは著書の中で「医療だけでも宗教だけでも足りないものがある」と仰っています。私もご門徒さんと接していて常々そう感じていました。トータルなかかわりを模索する中で、この度お話し頂くことになりました。妙憂さんから「『死』を考えることには、『生』を充実させる意味があると思っています。お気軽にご参加ください。」というメッセージを頂いています。ぜひお参り下さい。

